

児童発達支援 事業所における自己評価結果（公表）

公表： 2024年 2月 15日

事業所名 こどもサポート教室「きらり」草津駅前校第2

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	3	0		
	②	職員の配置数は適切である	1	2	・支援数に応じ、他校舎と協力しあいながら進めている。	・現職員数では、利用者の増加に対応することが難しい。職員確保について検討する。
	③	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっている。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされている	2	1		・教室がビルの2階にあり、階段で上がる必要がある。危険性がある場合は、職員も一緒に降りる等、対応をする。
	④	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっている。また、子ども達の活動に合わせた空間となっている	3	0		
業務改善	⑤	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画している	3	0		
	⑥	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	3	0		
	⑦	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開している	3	0		・2023年6月開所のため、今回より実施。
	⑧	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている	3	0		
	⑨	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	3	0		
適切な支援	⑩	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成している	3	0		
	⑪	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用している	3	0		

の 提 供	⑫	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されている	3	0		
	⑬	児童発達支援計画に沿った支援が行われている	3	0		
	⑭	活動プログラムの立案をチームで行っている	3	0	・担当指導員が中心となりつつ、適宜校舎職員全員で話し合い考えている。	
	⑮	活動プログラムが固定化しないよう工夫している	2	1		・ご利用者様自身の好みにより内容が固定化してしまうことがある。適宜、他職員と話し合い、ご利用者様のペースに合わせて新鮮な内容を提供できるよう工夫をする。
	⑯	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて児童発達支援計画を作成している	3	0		
	⑰	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	2	1		・支援開始前に時間を取れない場合は、適宜事前に行う。
	⑱	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	2	1		・業務時間的に、支援終了後に共有をする時間を確保できない時がある。その場合は、後日に時間を作り共有し合うようにしている。
	⑲	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	3	0		
	⑳	定期的モニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断している	3	0		
	関 係 機 関 や 保 護 者 と	㉑	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	3	0	
㉒		母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っている	3	0		
㉓		（医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合） 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っている			該当者なし	

の 連 携	②④	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えている			該当者なし	
	②⑤	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	3	0		
	②⑥	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	3	0		
	②⑦	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	3	0		
	②⑧	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会がある	2	1		
保 護 者 へ の 説 明 責 任 等	②⑨	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加している	2	1	・定期的に地域の自立支援協議会に参加している。	
	③⑩	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	3	0		
	③⑪	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っている	3	0		
保 護 者 へ の 説 明 責 任 等	③⑫	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	3	0		
	③⑬	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ている	3	0		
	③⑭	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	3	0		
	③⑮	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している	1	2		・イベントや小集団療育の際に、保護者様同士での関わりの場を設けていきたい。
	③⑯	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応している	3	0		
	③⑰	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	2	1	・ブログ、インスタグラムを通じ発信している。	

	③⑧	個人情報の取扱いに十分注意している	3	0		
	③⑨	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	3	0		
	④⑩	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている	3	0	・外部の方向けのイベントを実施している。	
非常時等の対応	④①	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施している	3	0		
	④②	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	3	0		
	④③	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認している	2	1		
	④④	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	3	0		
	④⑤	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	2	1		
	④⑥	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	3	0		
	④⑦	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載している	3	0		

○この「事業所における自己評価結果（公表）」は、事業所全体で行った自己評価です。

児童発達支援 保護者等からの事業所評価の集計結果（公表）

公表：2024年 2月 15日

事業所名：こどもサポート教室「きらり」草津駅前校第2

保護者等数（児童数）： 19 回収数： 14 割合： 73 %

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	14	0	0	0	<ul style="list-style-type: none"> ・机に向かうスペースや体を動かすスペース等、様々な場面に分けられている。 ・パーティションで部屋の広さを調整している。個室もあり有難い。 ・広いため、走りまわることが出来る。 	
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか	13	1	0	0	<ul style="list-style-type: none"> ・1 枠定員が 2 人で先生は 2 人。先生が休まれた場合を考えるともう 1 人いたほうが良いのではと感じる。 ・常に 1 対 1 対応なので安心である。 	・職員確保について検討する。
	③	生活空間は、本人にわかりやすい構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	12	1	0	1	<ul style="list-style-type: none"> ・少し階段が急なので気を付けている。 ・視覚的に順番を教えてくれる事で、本人にとって不安なく、分かりやすい環境作りをしている。 	・階段の上り下りに関し、場合によっては、職員も一緒に降りる等し、対応する。
	④	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境となっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	14	0	0	0	<ul style="list-style-type: none"> ・いつもきれいで落ち着いた環境になっている。 	

							・季節に応じた飾りつけが天井にしてあり良い。	
適切な支援の提供	⑤	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画が作成されているか	13	0	0	1	<ul style="list-style-type: none"> ・こちらの思いが反映されている。 ・こどものことをよく理解し、こどもに合った支援計画を作成してくれている。 ・よく見てくれている。 ・利用開始したばかりで分からない。 	
	⑥	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	10	3	0	1	<ul style="list-style-type: none"> ・ガイドラインの内容が分からないが、ニーズに合った項目を選択してくれていると思う。 ・利用開始したばかりで分からない。 	
	⑦	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	13	0	0	1	<ul style="list-style-type: none"> ・本人の気持ちがなかなか向かない時でも待ってくれ、気持ちを切り替えて計画沿って行ってくれている。 ・利用開始したばかりで分からない。 	
	⑧	活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	13	1	0	0	<ul style="list-style-type: none"> ・こどもが楽しめるよう毎回、工夫してくれている。 ・家に帰ってからもできる内容の時もあり、本人も楽しく取り組んでいる。 	
	⑨	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	5	5	0	4	<ul style="list-style-type: none"> ・他施設との連携はとってくれているが、障害のないこどもの活動は機会が 	・外部の方向けイベントを通し、希望に沿って交流の場を設けるか検討する。

							なく分からない。	
保護者への説明等	⑩	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	14	0	0	0	・利用開始する時に丁寧に説明してくれた。	
	⑪	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされたか	14	0	0	0	・こちらのニーズに合わせたものを作成してくれており、かつ本人に合わせた支援方法を考えてくれていると説明を受けて感じた。	
	⑫	保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）が行われているか	6	4	0	4	・こどもと先生とのやり取りから学ぶことが多く、新しい気付きがある。 ・トレーニング等の勉強会のようなものはない。	・ご家庭でも行えそうな内容の提示や、声掛けの方法を今後も共有できるようにしていく。
	⑬	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	14	0	0	0	・毎回しっかりとフィードバックをしてくれるため、共通認識しやすい。 ・家の様子も聞いてくれ、共有できている。	
	⑭	定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	13	1	0	0	・少し話をする機会はあるが、面談というものが無い。毎回のフィードバックの時に質問等をする機会があり、聞くことはできている。	・適宜保護者様に対して相談や面談を行い、安心して過ごせるようにサポートしていく。
	⑮	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	3	2	1	8	・保護者会等を開催しているのか分からない。他の保護者と関わることがない。	・イベントや小集団療育の際に、希望に沿って保護者様同士で話せる場等の提供を検討する。
	⑯	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	10	2	0	2	・相談という形ではなかったが、普段利用する中で困っていることを話すことはできてい	

						る。改めて困っていることや要望があれば、話したいと思う。		
	⑰	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	14	0	0	0	<ul style="list-style-type: none"> ・イベント等のチラシが貼ってあったり、ペア学習をしたりと声をかけてくれる。色々な体験ができ、配慮されていると感じる。 ・いつも気さくに話してくれるため、喋りやすく悩みを伝えやすい。 	
	⑱	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	10	0	0	4	<ul style="list-style-type: none"> ・インスタで発信してくれているので、分かりやすく見やすい。 ・インスタやブログのご案内を継続する。かつご覧いただく方々に見やすく分かりやすい内容を発信していく。 	
	⑲	個人情報の取扱いに十分注意されているか	14	0	0	0	<ul style="list-style-type: none"> ・写真掲載等で、顔を隠したり、載せて良いか聞いてくれたりし、注意していると感じる。 	
非常時等の対応	⑳	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか	12	0	0	2		<ul style="list-style-type: none"> ・皆様に分かりやすい形での周知方法を検討する。
	㉑	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	7	1	0	6	<ul style="list-style-type: none"> ・利用開始したばかりで分からない。 	<ul style="list-style-type: none"> ・実施しているが、周知活動を十分にできてない。周知の方法を検討する。
満足度	㉒	子どもは通所を楽しみにしているか	14	0	0	0	<ul style="list-style-type: none"> ・とても楽しく通っている。 ・毎回楽しみにしている。こどもを見ていて、楽しい気持ちがとても伝わってくる。 ・いつも一生懸命に取り組んでおり、楽しそうにしているなど 	

						感じる。また、学んだ事を家でも真似してやろうとする姿もあり、通わせてもらいよかったですと思います。	
㊸	事業所の支援に満足しているか	14	0	0	0	<ul style="list-style-type: none"> ・机に向かって取り組む姿勢や物を使う等、普段見られない姿が見れ、こんな事ができるんだと知る機会になった。色々な事に挑戦させてもらえ、すごく満足している。 ・みんな優しく、親身になって接してくれるので有難い。 	

○この「保護者等からの事業所評価の集計結果（公表）」は、保護者等の皆様に「保護者等向け児童発達支援評価表」により事業所の評価を行っていただき、その結果を集計したものです。